

自動体外式除細動器購入事業

令和 7 年 8 月

匝瑳市横芝光町消防組合

1 総則

この仕様書は、匝瑳市横芝光町消防組合が令和7年度に購入する自動体外式除細動器の仕様について、必要な事項を定めるものとする。

2 納入場所

千葉県匝瑳市八日市場ホ7 1 5 番地 匝瑳市横芝光町消防組合 匝瑳消防署

3 納入期限

令和7年12月26日（金）

4 機器の構成・数量

(1) 本体（AED-3151 カルディオライフ） 3台

(2) AED遠隔監視端末 3個

AED本体、電極パッド及びバッテリーの状態をサーバーへ自動送信すること。

(3) メーカー標準キャリングバッグ 3個

上記(1)、(2)をキャリングバッグ内に全て収納できること。

AED本体の状態を確認するためのステータスインジケータは、AEDを収めた状態でもキャリングバッグ外側より目視できる形状であること。

(4) AED設置表示シール 3枚

5 機器仕様

(1) JRC蘇生ガイドライン2020に準拠していること。

(2) 二相性波形のAEDであり、かつ、漸増式のエネルギー出力であること。

(3) 操作性を簡便にするため、AED本体のフタを開けると自動的に電源が入ること。

(4) 音声ガイダンスと完全に連動したイラストと文字をAED本体に内蔵されたカラー液晶画面に表示し、AEDの操作手順と心肺蘇生の手順を指示すること。また、未就学児モードに切り換えた際も液晶画面に表示されるイラストは、連動して未就学児のイラストへ切り換わること。

(5) 電極パッド装着後は、AED本体に内蔵されたカラー液晶画面に心電図、心拍数、心拍同期マーク、電気ショック回数、2分間のタイマーを表示すること。

(6) 除細動が必要と判断された場合には、患者から離れるよう音声ガイドが流れ、電気ショックが実施できること。電気ショックが不要な心電図波形に変化した場合には、自動的に電気ショックを中止する機能を有すること。

(7) 電源を入れた時点から1分間に100回の動作音を流すことで胸骨圧迫をサポートできること。

(8) AED本体に搭載された切換スイッチで未就学児モードに切り換えができること。また、切り換えは、心電図解析後でも電源を落とさずに行えること。

(9) AED本体は、-5℃から50℃の環境下で使用可能であること。

(10) IEC規格IP66以上の防塵・防水性能を有していること。

- (1 1) 正確な救命データを取得できるようにAED本体は、内部時計を有していること。また、内部時計は、自動で時刻補正ができること。
- (1 2) 毎日自動でAED本体、バッテリー、電極パッドの状態をセルフテスト（自己診断）する機能を有し、その結果をステータスインジケーターにより確認できること。液晶画面とスピーカーの状態も毎月のセルフテストで行うこと。また、異常時は、ステータスインジケーターに表示し、アラーム音にて周囲に警告すること。
- (1 3) セルフテストの結果（AED本体、バッテリー残量、電極パッドの期限）を自動でサーバーに送信し、WEB上でAEDの状態を確認できる遠隔監視システムを有していること。バッテリーや電極パッドの交換期限前及びAEDに異常を検出した場合は、登録したメールアドレスに通知できること。また、交換した消耗品のデータ（パッド期限、バッテリー残量）は、自動で更新されること。なお、AED監視システム機能の使用に際しては、設置場所の電源使用や配線工事が不要であること。
- (1 4) AED内部に保存された救助データは、AED監視システム経由及び現場抽出が可能であること。AED本体に救助データ（音声データを含む。）を3件90分（1件当たり30分）保存できること。

6 保守

機器の異常、故障、使用上のトラブルが発生した時は、製造メーカーサービス拠点又は医療機器修理業の資格を有する県内の営業所が迅速に対応すること。

7 その他

- (1) 受注者は、高度管理医療機器等販売業の許可を受けていること。
- (2) 納品は、製造メーカーの担当者が取扱説明とともに行うこと。